

# どのタイミングで避難するか？

各種情報が発表されても、適切なタイミングで避難することができる人は多くありません。そのため、それぞれの状況で避難を開始することになった場合、どうしたら命が守れるのかを真剣に考えてください。  
警戒レベルが上がれば、道路が冠水したり、渋滞の発生など、普段のように車移動ができなくなります。避難移動中の危険性も考慮して、理想的な避難方法だけでなく、逃げ遅れた場合も想定して複数の避難方法を検討しましょう。

## 「わが家のマイ・タイムライン」で家族の避難行動を確認

台風などにより河川の水位が上昇し、風水害が起こる可能性が高まった時に、自分や家族がとる防災・避難行動を「マイ・タイムライン」で時系列的に整理します。家族構成や生活環境に合わせ、避難に必要な情報・判断・行動を把握し、家族全員で共有しましょう。

身の危険を感じたときには警戒レベルに関わらず避難してください。また、必ずしも段階的にレベル1から順に発令されるとは限りません。

| 警戒レベル・状況   | 警戒レベル 1 今後気象状況悪化のおそれ   | 警戒レベル 2 気象状況悪化   | 警戒レベル 3 災害のおそれあり   | 警戒レベル 4 災害のおそれ高い   | 警戒レベル 5 災害発生または切迫   |
|--|--|--|--|--|---|
| 避難情報 <b>町が発令</b>   |  |  | <b>高齢者等避難</b> ※1   | <b>避難指示</b>  | <b>緊急安全確保</b> ※2  |
| 防災気象情報<br><b>気象庁が発表</b><br><small>*記載した新たな防災気象情報は、令和8年5月下旬より運用予定。</small>  | 河川の氾濫に関する情報 ▶  | <b>氾濫注意報</b>   | <b>氾濫警報</b>  | <b>氾濫危険警報</b>  | <b>氾濫特別警報</b>   |
|  | 洪水・大雨や浸水に関する情報 ▶   | <b>大雨注意報</b>   | <b>大雨警報</b>  | <b>大雨危険警報</b>  | <b>大雨特別警報</b>   |
| 取るべき避難行動   | <b>災害への心構えを高める</b><br><input type="checkbox"/> 気象情報を確認<br><input type="checkbox"/> ハザードマップを確認<br><input type="checkbox"/> 車のガソリンを満タンに<br> | <b>自らの避難行動を確認</b><br><input type="checkbox"/> 台風(大雨)・気象情報を確認<br><input type="checkbox"/> 親戚・知人宅や、避難先の確認<br><input type="checkbox"/> 非常持ち出し品を準備<br><input type="checkbox"/> 町外に避難する場合は、避難行動を開始<br> | <b>危険な場所から高齢者等は避難</b><br><input type="checkbox"/> 高齢者などの避難に時間がかかる災害時要配慮者は避難を開始 | <b>危険な場所から全員避難</b><br><input type="checkbox"/> 速やかに全員避難<br><input type="checkbox"/> 浸水などで車に乗れない場合は町内の避難場所へ | <b>命の危険直ちに安全確保</b><br><input type="checkbox"/> 逃げ遅れたら自宅や建物の高い所(2階以上)に垂直避難<br><input type="checkbox"/> 命を守る行動を |
| <b>わが家のマイ・タイムライン</b><br>それぞれのタイミングでどう行動するか？<br>家族と相談しながら書き込んでみましょう。<br> | <div style="border: 1px dashed gray; height: 200px; width: 100%;"></div>   |  |  |  |   |

警戒レベル4までに必ず避難！

### ●「令和元年 東日本台風(台風第19号)」に関する対応タイムライン

| 日付 / 時刻 | 10/9 9:24 | 10/11 11:00            | 15:00        | 10/12 14:00 | 15:00   | 18:00   | 23:00   |
|---------|-----------|------------------------|--------------|-------------|---|---|---|
| 事案      | 台風の警戒     | 明和町災害警戒本部設置            |              | 明和町災害対策本部設置 | 『避難準備・高齢者等避難開始』発令(町内全域)                             | 『避難勧告』発令(町内全域)                                | 『避難指示(緊急)』発令(町内全域)                            |
| 町の対応    | 職員に警戒を指示  | 自主避難所及び指定緊急避難場所開設準備を開始 | 自主避難所開設(4カ所) |             | 指定緊急避難場所開設(4カ所) ※自主避難所閉鎖<br>防災行政無線、町ホームページ、緊急速報メール等 | 指定緊急避難場所開設(新たに3カ所)<br>防災行政無線、町ホームページ、緊急速報メール等 | 指定緊急避難場所開設(新たに1カ所)<br>防災行政無線、町ホームページ、緊急速報メール等 |

※1: 高齢者等以外の方も必要に応じ、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。 ※2: 町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令される情報ではありません。

当時は、避難情報の発令基準が見直される前の警戒レベルに準じて、対応しています。

## 自宅にとどまった場合の対策

### ●避難生活の備え

災害発生から災害支援物資が3日以上到着しないことや、1週間以上ライフラインが停止のままなど、様々な状況が予想されます。さらに下水道が復旧しなければ、トイレも使えません。このため、最低3日～1週間×人数分の食料・トイレなどの日用品の備蓄が望ましいと言われています。



### ●飲料水の備え

飲料水と生活用水を合わせて、**一人・1日:3リットルが目安**

$$3\text{リットル} \times \begin{matrix} \text{家族の} \\ \text{人数} \end{matrix} \text{人} \times 7\text{日} = \begin{matrix} \text{必要} \\ \text{な量} \end{matrix} \text{リットル}$$

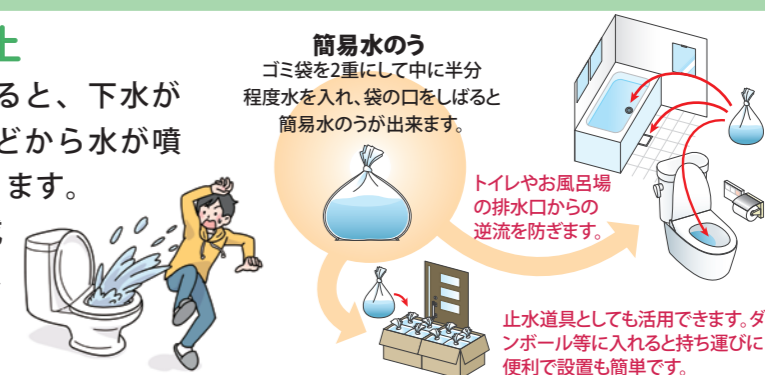
### ●簡易トイレの備え

一般的な大人で、**一人・1日:5回が目安**

$$5\text{回} \times \begin{matrix} \text{家族の} \\ \text{人数} \end{matrix} \text{人} \times 7\text{日} = \begin{matrix} \text{必要} \\ \text{な数} \end{matrix} \text{回分}$$

### ●家の浸水防止

家の周囲が浸水すると、下水が逆流し、排水口などから水が噴き上がることがあります。簡易水のうを作成して浸水対策をしましょう。



簡易水のう  
ゴミ袋を2重にして中に半分程度水を入れ、袋の口をしぼると簡易水のうが出来ます。

トイレやお風呂場の排水口からの逆流を防ぎます。

止水道具としても活用できます。ダンボール等に入れて持ち運びに便利に設置も簡単です。